

「ゼロカーボン北海道」タスクフォース・地方支分部局レベル会合（第7回）

議事概要

令和7年1月23日（木）
14：00～15：30
札幌国際ビル8階 国際ホール

1 開 会

2 議 事

（1）各地方支分部局におけるゼロカーボン関連取組について

- ・北海道総合通信局より、資料1-1に基づき、ゼロカーボンの実現に必要な不可欠なデジタルインフラの整備を支援する取組を紹介。
- ・北海道農政事務所より、資料1-2に基づき、メタン発生量を削減する水稻栽培や農産物において環境負荷を見える化する取組等を紹介。
- ・北海道森林管理局より、資料1-3に基づき、炭素固定に資する森林の多面的機能を持続的に発揮させる取組等を紹介。
- ・北海道経済産業局より、資料1-4に基づき、GXの推進体制の強化等の取組を紹介。
- ・北海道開発局より、資料1-5に基づき、デジタル産業等の集積を交通・物流面で支える社会資本整備等の取組を紹介。
- ・北海道運輸局より、資料1-6に基づき、「北海道MaaS (Mobility as a Service)」の具体化に向けた取組やモーダルシフト促進に向けた取組等を紹介。
- ・北海道地方環境事務所より、資料1-7に基づき、脱炭素先行地域における取組や北海道脱炭素投資支援センターの取組事例等を紹介。

（2）ゼロカーボン関係施策の動向について

- ・北海道経済産業局より、資料2-1に基づき、エネルギー安定供給を前提とした、2040年に向けたエネルギー政策の方向性や考え方、脱炭素電源の拡大と系統整備、CCUS・CDRの開発等が盛り込まれたエネルギー基本計画（原案）の概要について説明。
- ・北海道経済産業局より、資料2-2に基づき、GX産業振興のための取り組み方、GX推進を通じた国際貢献等が盛り込まれたGX2040ビジョン（案）の概要について説明。
- ・北海道地方環境事務所より、資料2-3に基づき、次期削減目標（NDC）及びこの達成に向けて地球温暖化対策基本計画（案）に位置付ける主な対策・施策について説明。

（3）北海道における脱炭素やGXの動向について

- ・北海道庁より、資料3に基づき、「北海道・札幌『GX金融・資産運用特区』」やGX事業・金融事業を対象とした地方税の税制優遇について説明。
- ・再エネの供給・利活用の取組を進め、脱炭素化やエネルギーの安全保障に貢献するため、地方支分部局からも支援及び協力を依頼する旨発言。

(4) 第5回脱炭素先行地域選定自治体（厚沢部町）の取組について

- ・厚沢部町より、資料4に基づき、国産風力発電の導入や技術者育成の拠点化に伴う雇用促進等を軸とする、脱炭素先行地域における取組を紹介。

(5) その他

- ・事務局より、今年度における「ゼロカーボン北海道」タスクフォースの今後の取組（脱炭素に関する令和7年度予算説明会の開催・ゼロ北ハンドブックの更新）について、協力を呼びかけ。

3 閉 会